

# 達成状況評価書(平成26年度)

部局名:日本語日本文化教育センター

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、国費学部留学生予備教育プログラムにおいて、専攻種別等による留学生の受け入れを実現することを目標に、その是非や方法について、東京外国語大学留学生日本語教育センターと協議し、検討を開始したほか、ヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) 等を参考にした新たな日本語能力評価基準及びその測定法 (プレースメントテスト) の開発に向けた海外調査、4点の留学生教材の新規発行、母国での学習環境の問題からプレースメントテスト及び到達度測定試験結果が不良であった国費学部予備教育留学生に対しての個別学習指導の実施など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、科学研究費補助金の採択率向上を目指して、センター独自の説明会を初めて実施するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、図書室の利用の促進を図るとともに、日本に対する留学生の知見を広げることを目的に、センター図書室に古典籍や浮世絵を実際に手に取ることができる常設コーナーを新設している。教育環境に関するアンケートでは、95%の留学生が図書室に対して肯定的な評価をするなど、成果が上がっている。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、専攻種別等による留学生の受け入れの検討開始、新たな日本語能力評価基準及びその測定法の開発に向けた調査実施、古典籍や浮世絵の常設コーナーの図書室への開設など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>